

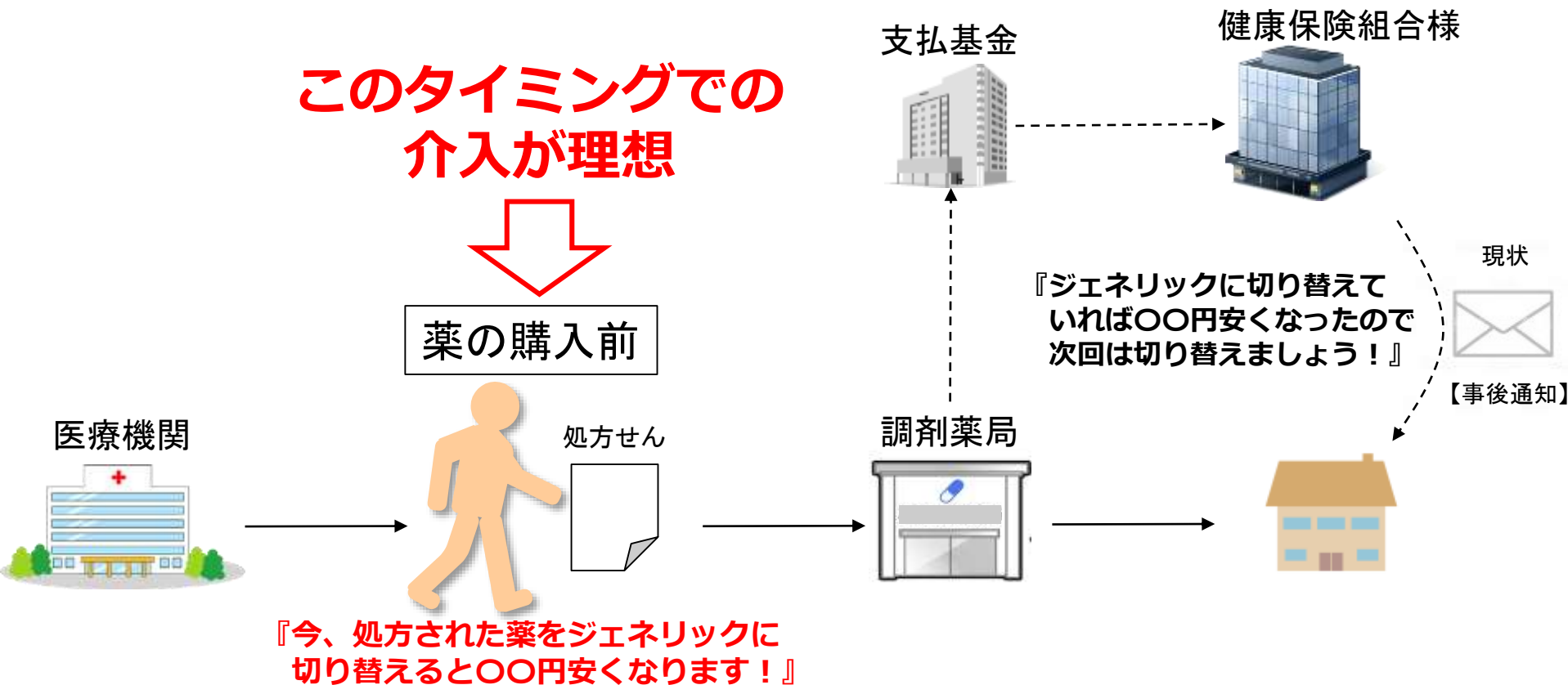
ジェネリック利用促進ツール 「COMPASS」

株式会社あまの創健

052-931-0101

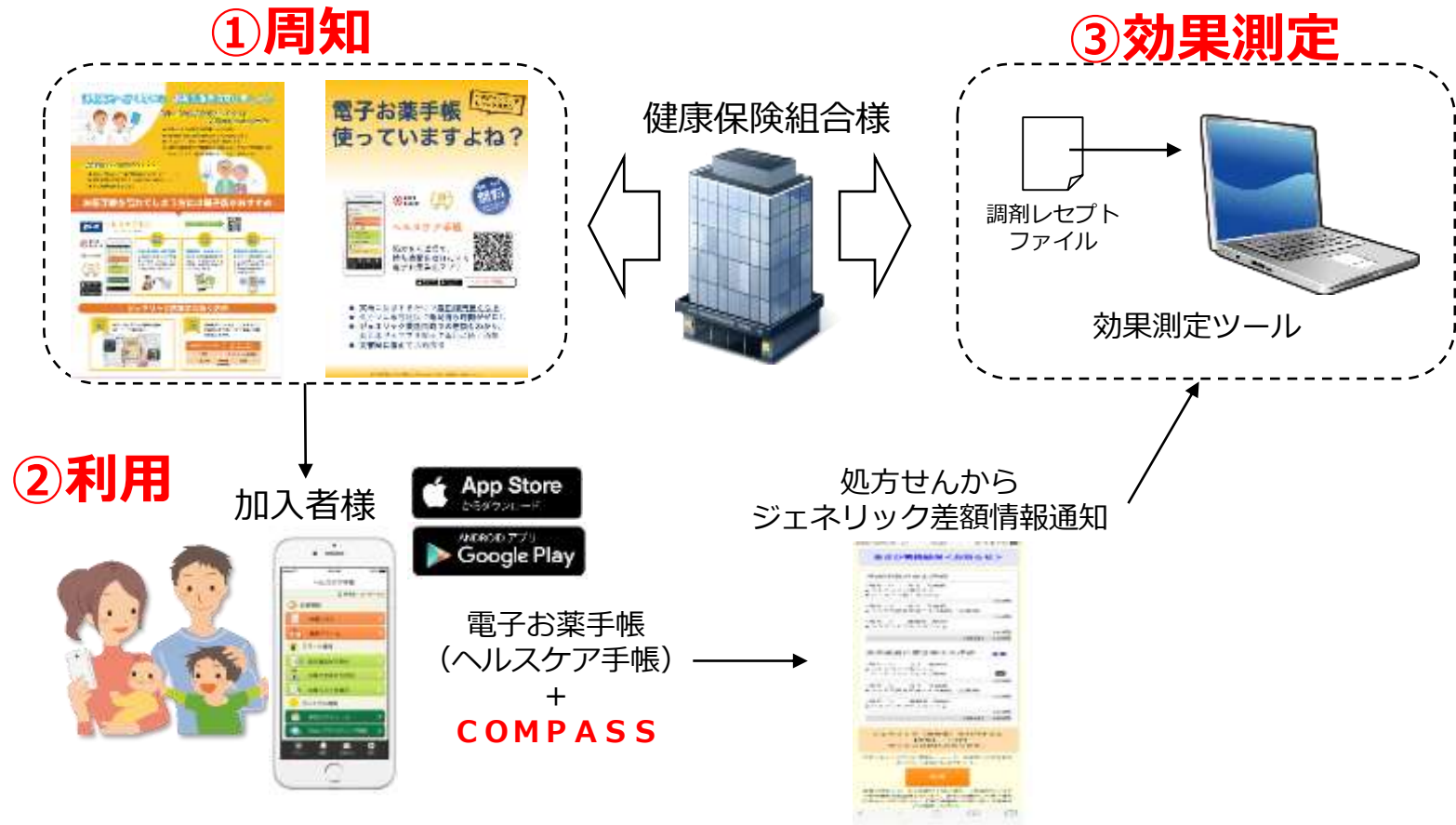


ジェネリック利用促進事業の現状と理想



現状の事後通知ではなく、理想であるタイムリーな介入を実現するサービス
『COMPASS』

事業フロー



健保様作業は「周知」「効果測定」のみ
(システム導入等不要・「周知」「効果測定」ツールはあまの創健準備)

<共通案内サンプル>

電子お薬手帳 使っていますよね?

一度ダウンロードしておけば安心

ヘルスケア手帳

処方せん送信で、待ち時間をゼロにする電子お薬手帳アプリ

● 薬局に持参するだけで毎週40円安くなる
● 処方せん事前送信で薬局待ち時間がゼロに
● ジェネリック薬活用時での差額もわかり、変更希望もアプリ経由で薬局に簡単通知
● 災害時に備えて常時携帯

お薬手帳を忘れてしまう方には電子版がおすすめ

PHC ヘルスケア手帳

ジェネリック医薬品も買割適用

加入世帯に対して案内を送送

- ・ 電子お薬手帳及びCOMPASS機能を周知（お薬手帳利用促進含む）
- ・ 共通案内をあまの創健が準備

<COMPASS対応電子お薬手帳：ヘルスケア手帳（PHC株式会社）>



- ・ 無料
- ・ アプリダウンロードサイト評価No.1
- ・ 全国43万人以上が使う無料電子お薬手帳
- ・ 薬局での待ち時間をゼロにする処方せん事前送信サービスあり

②利 用

<処方せん事前送信サービス（ヘルスケア手帳機能）>



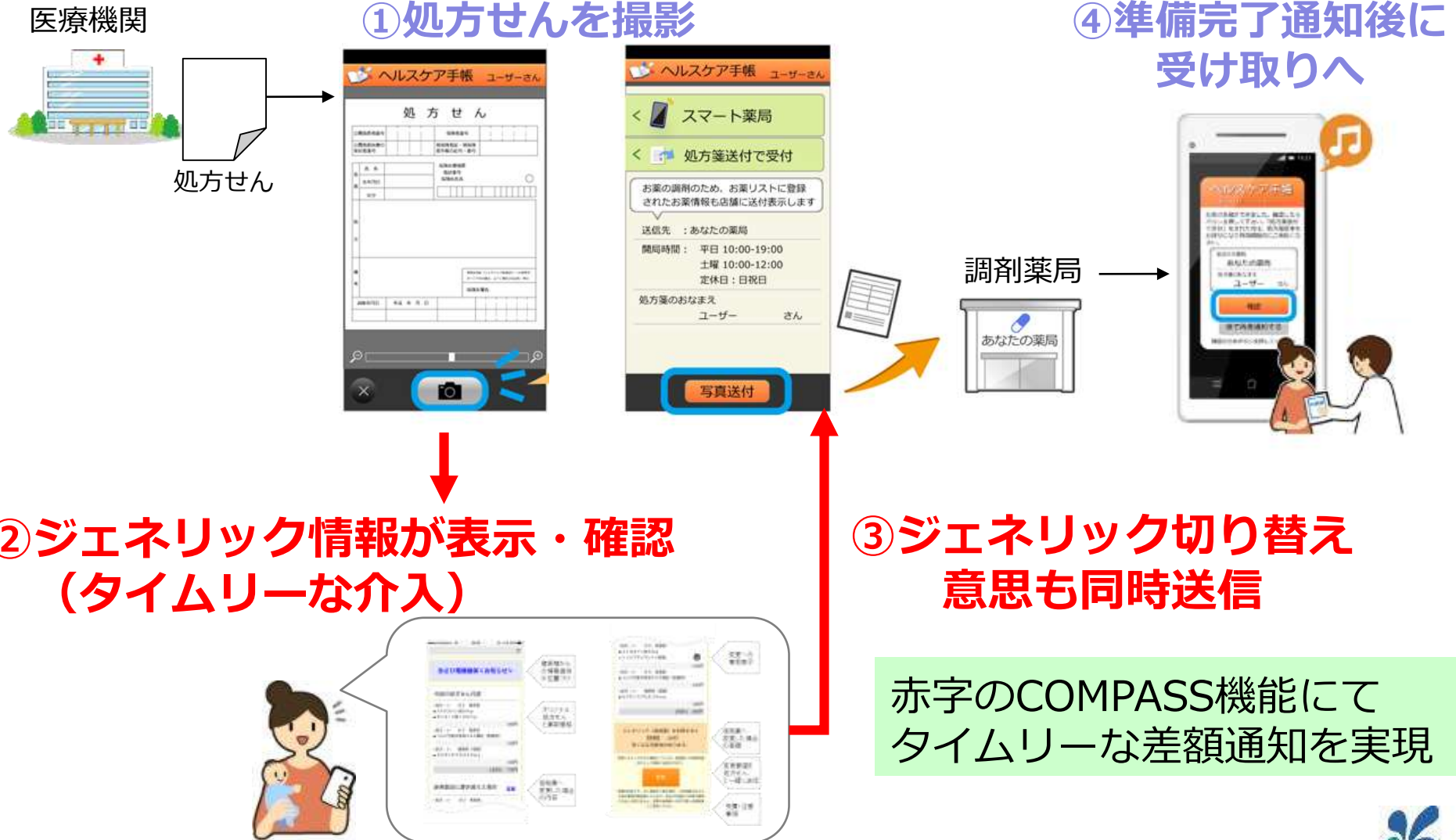
- 登録した薬局へ処方せん情報を簡単に送信可能
- 準備完了通知が来るまで時間を自由に活用
- 調剤薬局での待ち時間・手間・他者と接触を削減

※全国2,400超の薬局、200の薬局グループで利用可
(愛知県内契約店舗数：200超)



②利 用

<タイムリーなジェネリック差額通知サービス (COMPASS) >



②利 用

<差額通知画面サンプル>

SoftBank 4G 16:43 69%

あさひ電機健保<お知らせ>

今回の処方せん内容

<処方：1> 分3 毎食後
■ ストロカイン錠5mg
■ セレキノン錠100mg
300円

<処方：2> 分3 毎食前
■ ツムラ芍薬甘草湯エキス顆粒（医療用）
250円

<処方：3> 腹痛時（頓服）
■ セスデнкаプセル30mg
180円

[合計] 730円

後発薬品に置き換えた場合 **変更**

<処方：1> 分3 毎食後

オリジナル
処方せん
と薬剤価格

後発薬へ
変更した場合
の内容

<処方：1> 分3 毎食後
■ ストロカイン錠5mg
□ トリメブチンマレイン酸塩
150円

<処方：2> 分3 毎食前
■ ツムラ芍薬甘草湯エキス顆粒（医療用）
250円

<処方：3> 腹痛時（頓服）
■ セスデнкаプセル30mg
180円

[合計] 580円

ジェネリック（後発薬）を利用すると
【差額】 150円
安くなる可能性があります。

変更チェックされた薬剤については、後発薬への変更希望
ありとして薬局に伝達されます。

OK

金額は目安です。本人負担が3割の場合、上記金額のおよそ
3割が薬剤料負担額となります。表示のお薬がご利用の薬局
にあるとは限りません。実際の後発薬への切り替えは薬剤師
とご相談ください。

変更への
意思表示

後発薬へ
変更した場合
の差額

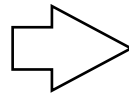
変更要望を
処方せん
と一緒に送信

③効果測定

月1回、調剤レセプトファイルを効果算出ツールにインプット

効果算出ツール（インターネットに接続しないPC）

レセプトファイル



<サービス効果測定 算出結果>
保険者番号： 10001

レセプト記載データ期間（調剤年月日）	H250907～H250913
レセプトファイル内の記録件数	7

サービス利用	非利用者	利用者
後発薬あり先発薬 薬料合計（円）[A,B]	3550	18060
レセプト記載のべ人数（人）[C,D]	1	6
一人当たり 後発薬あり先発薬 薬料（円）[E=A/C]	3550	
サービス非利用者の後発薬あり先発薬薬料をサービス利用者数と人数を合わせた金額（円）[F=E×D]	21300	
本サービス効果金額（円）[G=F-B]		3240

サービス利用料（円）[H=G×0.6]	1820
---------------------	------

※ レセプトファイルは削除されました

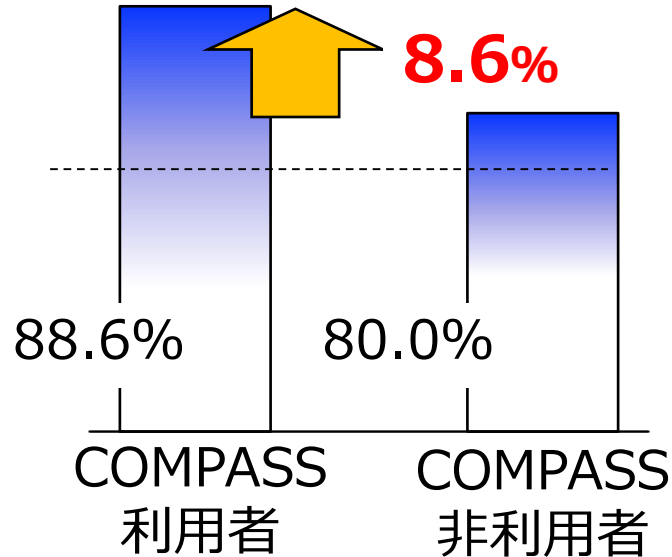
効果測定までサポート

- 健保内で効果測定ができるツール提供可能
⇒COMPASSの利用者・非利用者別の切り替え状況確認
⇒お薬手帳の持参状況確認 等
- あまの創健が健保様を訪問し、効果測定を実施することも可

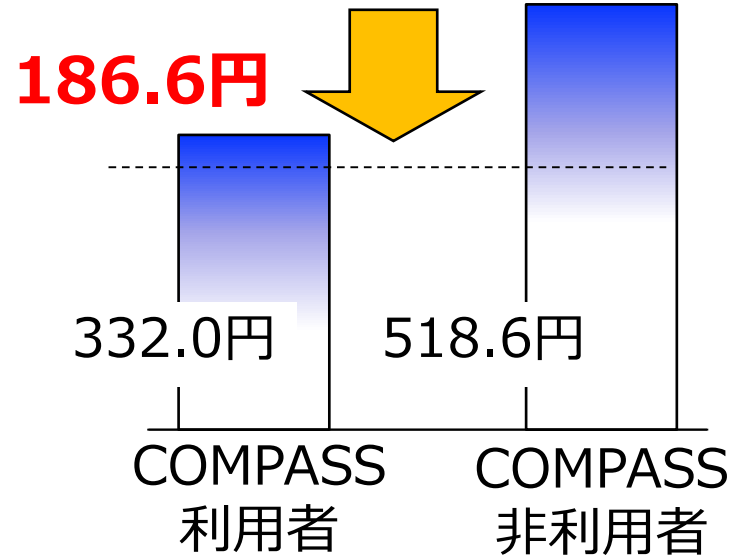


先行事例における分析・成果

ジェネリック利用率



一人あたり後発薬あり先発薬 薬剤料



お薬手帳利用状況

お薬手帳

お薬手帳を持参したために 支払わずに済んだ費用	1,176,560円(8,404 件 x 140 円) < 年間約14,000,000円相当 >
お薬手帳を持参しなかったために 支払った費用	468,860円(3,349 件 x 140 円) < 年間約5,600,000円相当 >

実績参考値（環境に依存し効果を保証するものではありません）

※愛知県トラック事業健保様2022年1月実績より



COMPASSアプリ

- 各種サービスにて対応する薬局が増えないと、利用者も増えないのでは？
- 電子お薬手帳を使用せず、ジェネリックの差額情報のみを閲覧できないか？



ジェネリックの差額情報が閲覧できるアプリを開発！

⇒ご契約いただいた健保様は無料で利用可能

⇒他の電子お薬手帳や紙のお薬手帳利用者でも併用可



①アプリ立ち上げ



②処方せん
QRコード撮影



③「処方せんの内容」
「ジェネリックとの差額」を表示



共同事業のメリット

- 1健保では開発や導入が困難（手間・コスト等）な事業が、簡単かつ安価に実施可能
- 導入健保様（利用者）増に伴い、利用可能な薬局数が増加し、利用者の利便性増
- 効果検証結果や蓄積したノウハウを、共同事業実施健保様へ横展開することによる事業価値の向上

<費用発生項目>

	項目
案内	① 共通案内（A4両面カラー）：印刷部数
	② 封入・発送（封筒別）：発送部数
利用	③ 年間利用料：被保険者数
効果測定	④ 健保様にて測定実施（ツール利用のみ）
	⑤ あまの創健にて測定実施（毎月訪問・レポート提出）



お問い合わせ先

株式会社あまの創健：営業担当 or 菊谷（きくや）

TEL.052-931-0101 名古屋市東区泉2-20-20

